

高齢者住宅テーマ、札幌で 22日に事業者勉強会 7月7日市民セミナー

札幌市の委託を受け「安心・快適住まいアッピ事業」を実施しているNPO法人シーズネットは、高齢者住宅をテーマにした事業者勉強会を22日、市民セミナーを7月7日、北区・札幌エルプラザで開く。

事業者勉強会は「喜ばれる高齢者住宅の食事」と題し、市内高齢者住宅事業者が工夫や経費などを含めて講演。参加者との意見交換会も行う。定員50人(先着順)。申し込み締め切り今月15日。

市民セミナー「シニア世代の住み替えのヒント～札幌市の高齢者住宅～」では、瀬戸口剛北大大学院工学研究院教授が高齢者対応共同住宅アンケート調査結果等を基に、住み替えを考える上でのポイントなどを基調講演。座談会は住み替え経験済み・予定・検討中の高齢者が経験談を語る。定員300人(同)。申し込み締め切り今月30日。

どちらも参加無料、午後1時半開始。問い合わせは札幌・住まいアッピセンター事務局☎011(708)8567。